クイックガイド

COMPASS GPS

COMPASS GPS コンソール

COMPASS GPS コンソール

COMPASS GPS コンソール プログラムでは、ユーザーの登録・編集、顧客データベース管理と HIPAA（米国個人情報保護規制）記録の閲覧が可能です。

「スタート」–「すべてのプログラム」–「Widex」–「COMPASS GPS」–「Support」フォルダにある「COMPASS GPS Console」を開きます。

管理ユーザーとして登録され、ログインする必要があります。COMPASS GPS ログインイニシャルとパスワードを入力します。COMPASS コンソールに初めてログインする際には、イニシャル「ADM」、パスワード「GPS」を使ってください。

コンソール画面が開くと、3 つの項目にアクセスできます。画面左側の項目から選択します。

- **ユーザー管理** COMPASS GPS のユーザー登録・編集が可能です。
- **データベース管理** データベースのバックアップなどの操作が可能です。
- **HIPAA log** HIPAA 規制に関する記録を参照できます。

ユーザー管理

クイックガイド

ユーザーの登録・編集・削除を行います。最初にアクセスした際には、初期設定の管理ユーザーのみが登録されています。

COMPASS GPS 用に指定されたすべてのユーザーのイニシャル・氏名・レベルが一覧表示されます。.

ユーザーの登録

1. 画面下部の「新規」ボタンを選択し、作成画面を開きます。
2. COMPASS GPS へログインする際に使用するイニシャルを 3 文字で入力します。
3. 氏名を入力します。
4. パスワードを入力します。入力時にパスワードの強さが表示されます。アルファベットの大文字と小文字および数字を組み合わせると強いパスワードとなります。
5. 「パスワードの確認」に、再度同じパスワードを入力します。
6. 「管理者」（COMPASS GPS と COMPASS GPS コンソールの全ての機能にアクセス可）または「ユーザー」（COMPASS GPS へアクセス可）のどちらかのレベルを選択します。
7. *OK* で閉じると、作成したユーザーが一覧リストに表示されます。

ユーザーの編集

1. 編集するユーザーを選択します。
2. 画面下部の「編集」ボタンで編集画面を開きます。
3. 必要な項目を編集します。
4. *OK* で閉じます。

ユーザーの削除

1. 削除するユーザーを選択します。
2. 画面下部の「削除」ボタンで確認画面が開きます。

3. 「OK」を選ぶと、一覧リストより削除されます。

データベース管理

データベース管理操作を行います。

サービス

下記の操作が可能です。

- **データベースのインポート**: インポートすることでデータベースを結合させることが可能です。一覧からインポートデータを選択後、「開く」をクリックします。
- **データベースのエキスポート**: データベースをエキスポートし、別の COMPASS GPS や Noah へインポート可能です。エキスポートデータの保存先を指定し、「保存」を選択します。データは、Noah4 形式なので、Noah データベースへもインポート可能です。
- **データベースのバックアップ**: データベースのコピーを作成し、C:\ProgramData\Widex\CompassGPS\Backup フォルダに保存します。例えば週に 1 回というように定期的にバックアップすることを推奨します。
- **データベースの復元**: 現在のデータベースを過去にバックアップしたものと置き換えます。バックアップデータの一覧が表示されるので、選択後に「開く」で置き換えます。
- **新規データベース**: エラーが原因でデータベースの置き換えが必要な際に、バックアップファイルがない場合、新しい空のデータベースと置き換えることが可能です。既存のデータベースを削除したい場合にも使用できます。
- **データベースの圧縮**：データベースファイルを整理します。削除された顧客データが多い場合に有効です。
- **バックアップの場所**：バックアップファイルの保存先を指定します。特定ユーザーのフォルダ以外の場所を選択します。ボタンをクリックしてフォルダを閲覧、選択します。

HIPAA log

HIPAA（ Health Insurance Portability and Accountability Act.）は、コンピューター上における個人情報保護に関する規制です。

The requirements include such aspects as creating unique ID's and passwords, and logging user activity.

The HIPAA log allows you to keep track of user activity, for instance changes to client demographic data, and database-based actions, such as audiograms or fittings.

When you open the HIPAA log view, you can see the list of activities. You can filter the list in different ways:

- **Date, time**: Select a specific date and/or time to show only entries relating to that date/time.
- **Activity**: Select the activity for which you want to see entries. The list is immediately updated to show only the selected type of activity.

HIPAA ログを停止したい場合、「HIPAA ログを有効にする」のチェックを外します。

You can also select *Export* to export the HIPAA log. You can open the exported file in any text editor.

この文書は、電子データで供給されています。印刷されたものが御入用の場合、無償にてサイト http://widex.pro/gps-startup-guide,から依頼できます。配達には 7 営業日かかります。また、この文書は、サイト http://widex.pro/gps-startup-guide からダウンロード可能です。

© Widex. All rights reserved

Document version: 3.0. Issued: 2019-11